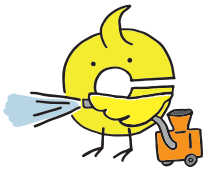
JFE シビル 株式会社　株式会社 ケミカル工事 CHEMICAL CONSTRUCTION SYSTEMS

耐熱性
乾式吹付工法



耐熱性乾式吹付用断面修復材

CショットDN

C Shot Dry Normal type　　高炉スラグ水砕砂および微粉末配合

本製品は厳選された、セメント、細骨材、特殊な混和材、混和剤をあらかじめ調整配合したプレミックスタイプの製品です。一般的な構造物補修工事にまた、特に耐熱性を意識した製品で高温環境下で操業される諸設備の補修工事に優れた乾式吹付用の断面修復モルタル材でポリマー成分を含みません。
（JIS A6206該当の高炉スラグ微粉末4000を配合しております。）

特　徴

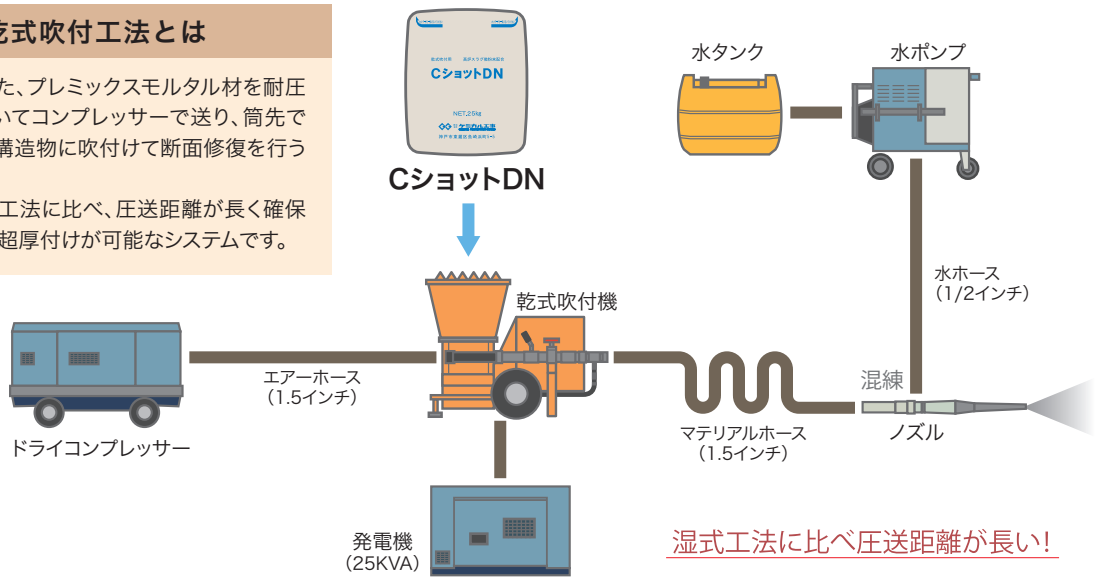
① 高温度環境（250℃～300℃）で操業されるコンクリート構造物の補修に安定した強度を維持します。
② 初期強度の発現が大きく、工期短縮が望めます。長期材齢でも高強度です。
③ 100m～200mの長距離圧送が可能です。
④ 一回の吹付で150mm程度（垂直面）の厚付けが可能です。
⑤ 作業終了時にポンプ清掃等の水が少量で済み環境に優しい工法です。
⑥ 吹付施工後に鏝仕上げが可能です。
⑦ 硬化が比較的早く降雨等の要因にも大きなダメージが受け難いです。

用　途

① 高温環境下で操業される製鉄所のコークス工場、製鋼工場、高炉近傍の諸設備のコンクリート構造物の補修工事。
② 桟橋等の長い圧送距離が要求される構造物。
③ 高さのある構造物に中継なく施工が可能です。

乾式吹付工法とは

配調合された、プレミックスモルタル材を耐圧ホースを用いてコンプレッサーで送り、筒先で水を供給し構造物に吹付けて断面修復を行う工法です。
従来の湿式工法に比べ、圧送距離が長く確保できる事と、超厚付けが可能なシステムです。



仕　様

CショットDNの配合は次の通りです。

1㎡当りの材料標準使用量(kg)	単位水量(kg)	吹付後の単位容積質量(kg/㎥)
2,000 (25kg×80袋)	220 (2.5～3.0kg/袋)	2,220

吹付施工の状況

施工方法

① 健全なコンクリート面を露出させ、余剰水のない湿潤面とし吹付け施工して下さい。また、必要に応じて剥落防止策としてアンカー打ちをして下さい。

② 鉄筋の腐食や欠損している場合は、適切な処置をして下さい。

③ 乾式吹付施工は予め、予備吹きを行い、施工軟度を調整して下さい。

④ 吹付後は速やかに粗均しを行って下さい。必要に応じて、仕上げ助剤を使用して下さい。

⑤ 高温環境下で運転される構造物には、ポリマー系のプライマーの使用は厳禁です。

吹付施工硬化体鉄筋周囲の状況

凝結時間

始発	終結
4-15	5-15

＊凝結時間とは
凝結速度を示す時分が定められている、温度20±2℃、相対湿度50%以上でビカー針装置を用い、所定の貫入量に達する時間です。
貫入抵抗値　始発3.5N/㎟　終結28N/㎟
(コンクリート技術の要点から抜粋)

包装形態

25kg/袋の防湿紙

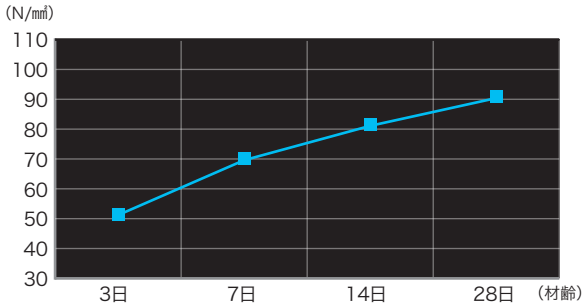
物質試験結果例(圧縮強度)

[JIS R 5201 セメントの物理試験による]
試験体作製後、翌日から20℃養生

(N/㎟)

水量＼材齢	3日	7日	14日	28日
2.8kg/袋	51.2	69.6	81.1	90.4

※高温環境下(300℃)での物性試験結果は、技術資料を参照下さい。



取扱いの注意

① 本品は吸湿性を有する粉末品ですので、セメントと同様に取扱い、袋単位で使用し破袋または一度開封して放置された製品は使用しないで下さい。
② 現場での保管は、降雨等に十分注意し、防水シート等で養生して下さい。
③ 施工時は、保護めがね(ゴーグル)、防塵マスク、ゴム手袋等の保護具を必ず着用して下さい。
④ 目に違和感が発生したら直ちに清浄な水で十分洗眼し、専門医の診察を受けて下さい。
⑤ 本品は水分と接触すると強いアルカリ性になります。皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起すこともあります。専門医の診察を受けて下さい。
⑥ 本品は製造後6か月が品質保証期間となります。保管方法に依っては短くなります。当社職員にお尋ね下さい。

お問合せ先

株式会社 ケミカル工事
CHEMICAL CONSTRUCTION SYSTEMS
URL http://www.chemical-koji.co.jp

JFE シビル 株式会社

□本　社(神戸) ☎078-411-9111
□東 京 支 店 ☎03-5855-7260
□名古屋支店 ☎052-400-1990
□西神戸事業所 ☎078-924-3686
□千葉事業所 ☎043-290-9651
□東北事業所 ☎022-302-8821
□広島営業所 ☎082-927-7791
□九州営業所 ☎092-575-2808

JFEシビル株式会社　営業推進室
TEL 03-3864-3796　FAX 03-3864-7319